設計メモ

■目的

(アプリケーションの目的を書く)

web漫画のトップ画像から閲覧数を予測するアプリケーションを作成する

■機能

(アプリケーションの機能を書く)

web漫画のトップ画像から閲覧数のクラスを分類する

■入力データ

例) ○○が公開しているデータセット

ニコニコ漫画からスクレイピングしたデータセット

教師データ（画像，ラベル（閲覧数））

学習用：検証用：テスト用＝７：２：１＝３５０：１００：５０

多い，普通，少ない でそれぞれ用意する

■出力データ

例) 与えた画像が、人である場合Trueを、人でない場合Falseを返す。

閲覧数のクラス(多い，普通，少ない)

0~1000以下　少ない

1,000より多く〜10,000以下　普通

10,000より多い　多い

■データフロー

データ -> 形式変換スクリプト -> モデル -> 形式変換スクリプト -> アプリ

■使用するモデル、アルゴリズム

例) カスケード分類器

kerasを用いて1から作ったモデル

■環境

例) Google Colaboratory、OpenCV

Google Colaboratory、Flask、html